

2018年5月31日  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 山形県との『災害時における防災力向上に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、山形県内における大規模災害に備えた防災力の向上を推進するため、山形県（知事：吉村 美栄子）と『災害時における防災力向上に関する協定』を5月31日に締結したことをお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・山形県は、「やまがた創生」の展開を強化しており、そのなかで「いのちと暮らしを守る安全安心な社会の構築」に向けた危機管理機能の強化に取り組まれています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、迅速な保険金のお支払や防災・減害に貢献するため、ドローンを活用した被害情報の収集や、平常時における防災力向上の取り組みを、地方自治体と連携して行っています。
- ・損保ジャパン日本興亜は安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供することを目指しており、山形県の「安全安心社会」の実現に向けた取り組みに共鳴したことから、山形県でトップ水準シェアの損害保険会社として、有するノウハウを活かした本協定を山形県に提案し、このたび締結に至りました。

### 2. 協定の目的

山形県と損保ジャパン日本興亜は、災害時はもちろん、平常時から緊密に連携し、大規模災害発生時の備えとして、自治体および県民の皆様の防災力向上を図ることを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

以下の4項目において業務連携を行います。

- (1) 災害時におけるドローンによる情報収集および急速充電器の利用に関すること
- (2) 山形県が行う防災フォーラム、防災に関する研修会などへの協力に関すること
- (3) 県民や企業への防災意識の啓発および防災知識の普及に関すること
- (4) その他防災・減災および災害対応における相互協力に関すること

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、上記取組みに加えて、自治体の早期避難勧告などの発令を支援する「防災・減災費用保険制度」の普及や、地方自治体の地域防災力向上を支援し、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上